



津波災害の恐れがあるときは「徒歩避難」が原則です

東日本大震災では、自家用・公共交通・営業販売・緊急車両などの自動車運行に起因して、多くの尊い命が失われました。

津波警報・大津波警報時には、自動車運行に関する適切な行動が求められており、津波警報時などにおける全ての人命を守るため、津波警報時などの避難行動は徒歩による避難を原則とします。津波警報・大津波警報時における自動車運行に関する指針を確認し、避難行動に役立ててください。

また、津波警報時などによる国道の通行止め（進入禁止）の箇所や看板の設置箇所については12～13ページを、7月27日(土)の「日本代表対フィジー代表」戦における各会場の津波避難導線については、14ページをそれぞれご覧ください。

津波警報・大津波警報時における自動車運行に関する指針

浸水が想定される区域 ※1	浸水が想定される区域外 ※1
①車を道路左側に止めるか駐車場に入れ※2鍵を付けたままとし、津波避難場所などの高台に徒歩で避難する ②津波警報が解除されるまで、津波避難場所などの高台から移動しない	①浸水が想定される区域内には絶対に進入しない ②車を道路左側に止めるか駐車場に入れ※2鍵を付けたままとし、ラジオなどで津波に関する情報を確認し、安全を確保する
[共通事項] 地震の発生により、道路損壊、信号機作動停止などが予測されるため、緊急車両※3と認められる車両以外は運転しない。	

- ※1 浸水が想定される区域・外は、平成23年3月11日の東日本大震災津波で浸水した区域を基準とし、区域内外の国道・県道・市道を対象とする
- ※2 車から離れる際は貴重品を所持する
- ※3 緊急車両は原則として、津波防災活動を実践しなければならない車両、歩行困難者の安全を確保するための車両とし、次の車両とする
- ①警察関係車両 ②消防関係車両 ③消防団車両 ④道路維持管理車両
⑤医療関係車両 ⑥要配慮者（避難行動要支援者）支援車両 ⑦身障者移動車両
⑧防災関係者車両 ⑨危険物積載車両
- ※遠地津波に関する情報に注意し、津波の影響がある場合は、浸水が想定される区域には進入しない

津波警報などの種類

種類	発表基準	津波の高さの予想区分	発表される津波の高さ	
			数値での発表	定性的表現での発表
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合	10m<高さ	10m超	巨大
		5m<高さ≤10m	10m	
		3m<高さ≤5m	5m	
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合	1m<高さ≤3m	3m	高い
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2mを超え、1m以下の場合	0.2m≤高さ≤1m	1m	表記なし

問い合わせ 市防災危機管理課 防災係 ☎27-8441

小形博行さん

昭和54年エスピー食品(株)入社。平成28年代表取締役社長。釜石市出身61歳。

第2回かまいし仙人峠マラソンのゲストランナーとして瀬古利彦さんの招聘に尽力した他、(株)岩手缶詰が製造するサバの缶詰を利用したパスタソースを本年3月から販売し、釜石の産業・スポーツ振興に貢献している。



メラニー・ブロックさん

日本を拠点に活動する国際的なビジネスリーダーであり、日本の政治・経済界の有力者との幅広い人脈を有している。平成22年から6年間、在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所会頭を務め、現在は名誉会頭。震災後、同商工会議所会頭として釜石シーウェイブスRFCの試合会場でのオーギー・ビーフのお振る舞い、「釜石ラグビーこども未来基金」へ150万円の寄付など、産業・スポーツ振興に貢献している。



釜石応援ふるさと大使の紹介

(敬称略、五十音順)

大使	経歴など
浅田久美	アテネ・北京五輪ウェイトリフティング競技女子日本代表チーム監督など歴任（釜石市出身）
阿部征次	前東京女子体育大学学長（釜石市出身）
あんべ光俊	シンガーソングライター、音楽プロデューサー（釜石市出身）
池田肇	東京交響楽団首席オーボエ奏者（釜石市出身）
石森寛	釜石はまゆり会会長、東京岩手美術会代表、日本美術家連盟会員、画家（釜石市出身）
猪瀬迪夫	元釜石製鐵所所長、元新日鉄住金エンジニアリング（株）常務、元東京製綱（株）社長
イボンヌ・チャカチャカ	歌手、アフリカ国連MDGs特別大使（南アフリカ出身）
大久保晋	ジャパニーズレゲエ・ベーシスト、整体師（釜石市出身）
小形博行	エスピー食品（株）代表取締役社長（釜石市出身）
小野崎敏	日鉄鉱業（株）名誉顧問、鉱山史研究家、元釜石鉱山（株）社長
金山亜希雄	元釜石製鐵所所長、前釜石はまゆり会会長
きくち教児	タレント、中京テレビ「おめざめワイド」キャスターなど（釜石市出身）
玄田有史	東京大学社会科学研究所教授（「希望学・釜石調査」、「防災危機対応学」など実施）
小山ゆうこ	メゾソプラノ歌手（釜石市出身）
佐々木貴範	写真家、「釜石橋上市場-追憶の光景」など出版（釜石市出身）
笹田学	明治大学評議員、(公財)日本ラグビーフットボール協会元理事
柴孝也	慈恵会医科大学客員教授（釜石市出身）
鈴木秀幸	元東海市議会議員（釜石市出身）
瀬川爾朗	前岩手県人連合会会長、東京大学名誉教授（釜石市出身）
多田健芳	千葉市立花園中学校教師・釜石を題材に社会科授業実践（中学まで釜石市在住）
原口あゆみ	声楽家（釜石市出身）
藤原綾子	(株)ユミカツラインターナショナル アクセサリーデザイナー（釜石市出身）
松尾雄治	スクラム釜石キャプテン、元新日鐵釜石ラグビー部監督、元成城大学ラグビー部監督
メラニー・ブロック	在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所（ANZCCJ）名誉会頭
三浦俊也	元サッカーベトナム代表監督、前ホーチミン・シティFC監督（釜石市出身）
森重隆	(公財)日本ラグビーフットボール協会会長、元新日鐵釜石ラグビー部監督、元福岡市教育委員
山田久志	プロ野球解説者、野球評論家、元富士製鐵釜石野球部投手
柚月裕子	作家・フリーライター（釜石市出身）

問い合わせ 市総務課 秘書係 ☎22-2111（内線111）

釜石応援ふるさと大使は、芸能、芸術、文化、スポーツ、産業、行政などの各分野で活躍している、釜石にゆかりのある県外在住者に、釜石の魅力の発信と、釜石のまちづくりに役立つ情報の提供や市政に関する意見、提言などを得るために設置しています。市は、産業の分野で活躍している2人を、新たに大使に委嘱しましたので紹介します。

釜石応援ふるさと大使として
新たに2人を委嘱しました

その他の看板、表示

津波浸水区域内の主要な道路には、次の看板も設置されていますので、避難するときの参考にしてください。

津波標識（浸水区間）

「過去の津波浸水区間」の中におおよそ200mの間隔で建て、浸水区間を抜けるまでの距離を表示しています。



海拔表示シート

「過去の津波浸水区間」では、津波標識（起終点）や交差点案内標識、歩道橋などの柱に、海拔を表示しています。



昭和園前バス停付近 （道路情報板）



野田町岩手県交通前 （道路情報板）



鉄台トンネル大船渡市側入口付近 【津波警報板・通行止め地点】



唐丹町方面へは行けません

釜石駅前交差点付近

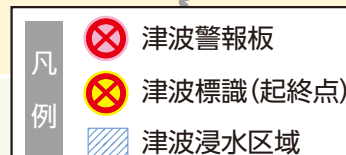
三陸国道事務所 釜石維持出張所前 【津波警報板・通行止め地点】



平田駅方面へは行けません

唐丹駅前付近

小白浜水門付近



津波警報板

津波警報などが発表された際、通行止めになる地点にあります

- ・電光表示、サイレン、警告灯、警告放送で通行止めをお知らせします
- ・この先には進入せずに、高台やう回路、避難場所へ避難してください



津波標識（起終点）

- ・これまでの大津波の浸水実績を、「過去の津波浸水区間」として示しています
- ・区間の始まりと終わりの地点にありますので、この先には進入しないでください。また、津波浸水区間から速やかに避難してください



道路情報板

- ・高規格道路などのインターチェンジや国道の交差点付近に設置しており、道路状況の他、津波警報などの発表や通行規制の情報などを電光表示でお知らせします
- ・自動車運転時の避難の参考としてください



問い合わせ 市防災危機管理課 防災係 ☎27-8441

津波警報、大津波警報発表時の国道45号、国道283号の通行止めのお知らせ

津波警報などが発表されたときは、津波浸水区間へ進入しないでください

パシフィックネーションズ2019日本ラウンド 開催時の津波避難導線

7月27日(土)に開催される「日本代表対フィジー代表」の試合会場とファンゾーン周辺、平田地区のシャトルバス乗降場の津波警報などの発表時の避難経路をお知らせします。

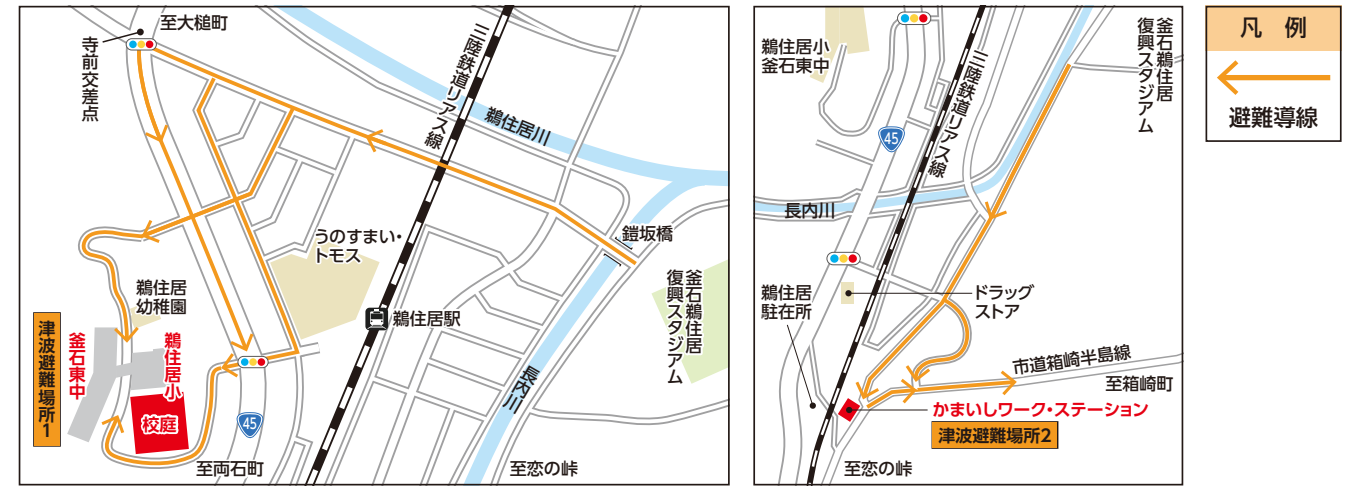
釜石鵜住居復興スタジアム周辺からの避難導線

津波避難場所1 鵜住居小学校・釜石東中学校校庭

スタジアムから鰐坂橋を渡り、寺前交差点方面を経由し高台の学校校庭へ行きます。

津波避難場所2 かまいしワーク・ステーション

スタジアムから恋の峠方面へ向かい、かまいしワーク・ステーションへ行きます。または、さらに高台となる市道箱崎半島線の安全な場所で路上待機します。



ファンゾーン (釜石市民ホールTETTO) からの避難導線

津波避難場所1 薬師公園

釜石市民ホールから主要地方道釜石港線を渡り薬師公園へ行きます。薬師公園までは途中、階段を登る必要があります。

津波避難場所2 釜石小学校校庭

釜石市民ホールから市保健福祉センター前を通り、釜石小学校校庭へ行きます。釜石小学校へ向かう信号機付近の小道は道幅が狭く、階段を登る必要があります。なお、女遊部へ向かう県道242号線を通る経路は、階段を利用せずに釜石小学校へ行けます。



シャトルバス乗降場 (大字平田) からの避難導線

津波避難場所1 国道45号大平方面のもしもしピット(駐車スペース)

シャトルバス乗降場、臨時駐車場から国道45号方面へ向かいます。国道45号を大平方面へ進み、釜石斎場手前のもしもしピットへ行きます。

津波避難場所2 岩手沿岸南部クリーンセンター管理棟3階

シャトルバス乗降場、臨時駐車場から岩手沿岸南部クリーンセンターへ行きます。クリーンセンター管理棟内のエレベーターは使用できない可能性がありますので、3階へは階段を登る必要があります。



問い合わせ 市防災危機管理課 防災係 ☎27-8441



釜石市土地開発公社が所有する嬉石松原地区の宅地を分譲します

釜石市土地開発公社が所有している嬉石松原地区の土地に、空き区画があります。希望する人にこれらの宅地を分譲します。

- 対象宅地位置図(嬉石松原地区)
- 対象宅地拡大図
- 募集宅地数 3宅地
- 宅地面積 約180㎡～約273㎡
- 分譲価格の目安 約734万円～約1100万円
- 対象

宅地の分譲を希望する個人または法人。ただし、不動産業における宅地の売買及び賃貸を目的とした取得はできません。

- 受付期間 7月16日(火)～8月15日(木) 9時～17時
- ※土・日曜日、祝日を除く
- ※郵送の場合、8月15日(木)消印有効
- 申し込み

市都市整備推進室の相談窓口にて記入の「画地の譲渡申請書」に記入の上、必要書類(申込者本人が確認できる運転免許証または健康保険証などの写し)を添えて同窓口に持参または郵送してください。

●宅地の決定方法

- ①宅地ごとの申し込みが1人の場合には、その人に決定します
- ②複数の申し込みがある場合には、釜石市土地開発公社が定める優先順位により決定します
- ③優先順位が同位の場合には、抽選により決定します

結果は、8月下旬に申込者全員にお知らせします

●優先順位

- 優先1位…釜石市内で被災し、仮設住宅もしくはみなし仮設に入居している人
- 優先2位…釜石市内で被災した人
- 優先3位…釜石市外で被災し、仮設住宅もしくはみなし仮設に入居している人
- 優先4位…釜石市外で被災した人
- 優先5位…釜石市に定住(3年以上居住)する意思がある人

申し込み・問い合わせ

市都市整備推進室内 釜石市土地開発公社 事業係
〒026-8686 只越町3-9-13 ☎27-8437

